

たにん そんちよう
他人を尊重する

こだい
古代インドのコーサラ国に、仲の良い夫婦である、パセー
ナディ王とマッカリ王妃がおりました。ある日、王が王妃に
「そなたは自分自身より愛しく、大切な者はあるか」と尋ね
たところ「王さま、いくら考えてみても私自身より愛しく、
大切な者はありません」とお答えになりました。王からすれ
ば「それは王さま、あなたです」と回答があるものと思って
質問したのでしょうか。しかし、人は自分より愛しいものはな
いのです。そして他の人にとっても、又すべての生き物にお
いても、自分以上に愛しく、大切な者はいないのです。

ですから、自分自身を愛しいと知る者は、他の者を害して
はならないのです。他の者を自分と同じように尊重しなけ
ればならないのです。

あんしん あんぜん なかま
《安心、安全の仲間づくり》